

取 材 者	新井・嶋
取 材 先 (社 名)	株式会社 唐十
取 材 先 住 所	福岡県北九州市八幡西区陣原1丁目1番 45 号
取 材 先 業 種	食品事業
取 材 応 対 者 (職 名 ・ 氏 名)	会長・高山良二 様
取 材 内 容	
※質問内容および回答は下欄に箇条書きのこと	
① 唐十の名前の由来はなんですか A. 唐揚げ文化は遣唐使が広めたため、中国の「唐」と唐揚げを揚げる音「ジュー」が由来。 ② 「和は信頼関係である」という基本理念について詳しくお聞かせください A. 取引先あつての商売。経営理念は、従業員ではなくお客様のためにある。 経営理念は時代によって変化するものであり、社長が変わると理念も変わる。 ③ 唐十の一番の魅力を教えてください A. 時代の変化に合わせイノベーションを繰り返し、柔軟に自由な発想力で成長し続けている 発展途上企業であることが魅力。 ④ 唐揚げといえば大分というイメージですが、なぜ北九州に唐揚げ専門店を作ろうと思ったのですか。 A. 戦後、大分で養鶏場が盛んになり、特に唐揚げが有名になった。 ⑤ 唐揚げの味付けのこだわりを教えてください A. 12 種類の熟成した秘伝のタレを使っている。コクと甘みがこだわり。 また、大企業では手が出せない“めんどくさい” 手作り感を出した。 ⑥ 唐揚げを作る、売る上で特に気を付けていることはありますか A. 作る上では、衛生・安全・安心に気をつけている。売る上では、接客をマニュアル化してクオリティを高めている。 ⑦ 繁忙期はいつですか A. 春夏秋冬のイベント時期。一番は、お盆と年末年始。 ⑧ 職場の雰囲気はどんな感じですか A. アットホームで仲が良い。 ⑨ どんな人材が欲しいですか A. 「明朗快活」な人。笑顔・積極性・コミュニケーション能力を持っている人。 ⑩ CSR(地域活動)など何か特別にしていることはありますか A. 老人ホームの運営・少年サッカー・野球への寄付。障がい者雇用。 ⑪ 全国に唐十を広めたい、全国進出したいと思いませんか A. 可能性は否定できない。 ⑫ 去年社内旅行でどこに行きましたか A. 去年は海外と国内、三ヶ所の中から行きたい場所を選択。	

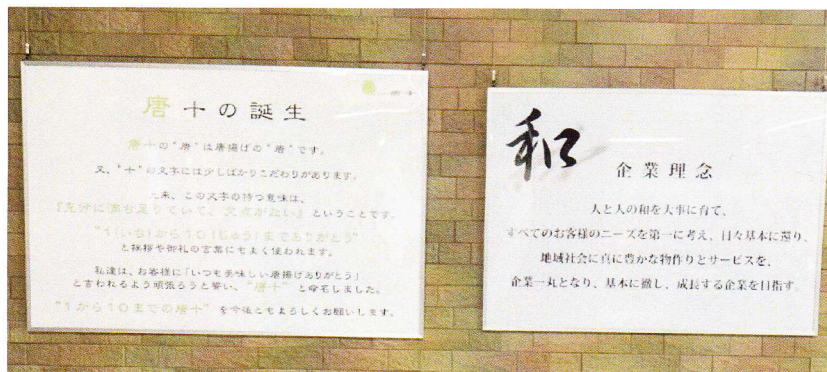
取材先写真

※下欄に貼付 各写真にどのような場面なのかの説明をつけること



↑ 唐十の本社。

衛生には特に気を付けているとおっしゃっており、
外観も社内もとてもきれいでした。



↑ 社長に合わせて理念も変わるそうで、
今の新社長の企業理念です。



← 食品事業以外にも高齢者向けの
住宅の運営なども行っており、そ
の建物の写真です。

取 材 先 検 討

※取材内容から検討のこと

○取材先に興味をもった点	冷たい唐揚げなど、珍しい商品の開発をしており、今後の新商品にも興味があります。
○取材先に感心したこと	創立 50 年目を迎えてもまだ会社は完成してなく、イノベーションを繰り返していること。
○取材先の特徴 ※特筆すべき特徴、他社との比較による特徴など	冷たい唐揚げなど、常に新しいことに挑戦し続けていること。 目に見えない接客のクオリティを高め、他社との比較をしている。
○就職先として考える場合に、どこが魅力となるか	食品事業・高齢者向け住宅の運営・不動産事業など、さまざまな事業に取り組んでいるため、会社として安定している。
○その他(感想など)	唐揚げの味付けにこだわっているとあって、実際に試食してみると本当に美味しかった。

取 材 先 の 魅 力 (検 討 結 果)

唐十の商品として、冷たい唐揚げなど珍しい商品の開発をしており、今後の新商品にも興味を持ちました。唐十は創立50年目を迎えたのにも関わらず、「50年たってもまだ会社は完成してなく、イノベーションを繰り返している」とおっしゃっていた点にとっても感心しました。また、冷たい唐揚げの開発のように常に新しいことに挑戦をしていたり、目に見えない接客のクオリティを高め、お客様に安心してもらえる商品づくりをしているなど、他社にはマネできないこだわりが感じられました。

他にも、食品事業・高齢者向け住宅の運営・不動産事業など、さまざまな事業にも取り組んでおり、地域貢献を積極的に行っている点も魅力だと感じました。

そして、私たちをととても温かく迎えてくださって社内の雰囲気の良さがとても伝わってきました。色々な種類の唐揚げの試食もさせてもらいましたが、唐揚げの味付けにこだわっているのが感じられ、本当に美味しかったです。